

ナカログ

Spring 2011
Vol. 30 特別号



2
3
P

22年度のなか区民活動センターをふり返って
あんなこと こんなこと あったのよ

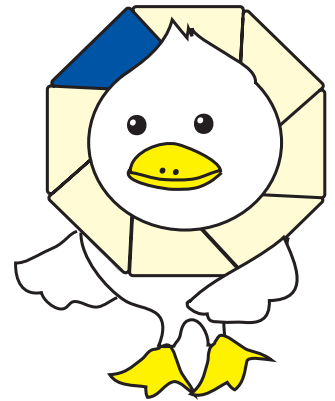
4
P

なか区民活動センターの風景
災害ボランティア報告会

な
か
区
民
活
動
セ
ン
タ
ー

臨時休館日 5月28日

ご迷惑をおかけします。よろしくお願ひします。



もなか
なか区民活動センターのマスコット

なか区民活動センター事業 PR

NPO・市民活動交流会

もなかカフェ

6月25日(土)

13:30 ~ 16:45

“売り込み”の極意

あの、アロハシャツが活動現場を元気にする!!



会場：なか区民活動センター ミーティングエリア

定員：一団体2名×20団体(=40名)程度

応募多数の場合抽選

■交流会参加方法：一団体につき2名までご参加できます。

6月15日(水)までに……なか区民活動センターへ
お電話・FAX・E-mailにてお申込み下さい。

TEL 045-224-8138 / FAX 045-224-8343

E-mail na-katsudou@city.yokohama.jp



22年度をふり返って



～あんなこと こんなこと あったのよ～



中区活動団体補助金交付

平成 22 年度はこれまでの「中区活動団体スタートアップ補助金」に新たにパワーアップコースを加え、「中区活動団体補助金」としてより幅広い団体の活動に補助金を交付しました。

補助金交付団体

スタートアップコース

歴史フットパス英語ガイドの会 Y150たまくす会 ジャックサポーターズ リンクスタイル 学童モモ PCはまかぜ 無国籍ネットワーク

パワーアップコース

NPO法人エコ住宅リサイクルバンク グリーン&ブラウン アジアと女性の子どもネットワーク(特活)NGO連絡会 互相学習会



ゴーヤのカーテン

なか区民活動センターでは例年、緑のカーテンをゴーヤで作っています。

太陽の光を遮り室温を下げるため、地球温暖化防止の観点から、職場・学校・家庭などで取組まれています。2010 年は白いゴーヤの栽培に挑戦しました。

課題解決型交流会 “もなカフェ”

NPO・市民活動団体ネットワークづくりを目的に、活動団体の課題の一つ「広報・PR」をテーマに取り上げ、開催しました。

前半のホームページでは地域メディアのタウンニュースを広報・PR に役立てる方法を帯刀崇さん((株)タウンニュース社)に、市民活動団体の自立的な広報・PR やネットワークづくりに役立つインターネット映像配信技術の活用方法を鈴木賀津彦さん(横浜市民放送局/東京新聞社)に、紹介していただきました。

後半のワールドカフェではファシリテーターに竹迫和代さん(参画はぐくみ工房代表)を迎え、広報・PR について“困っている!”を解決するため参加者同士で意見交換を行いました。

最後に参加者や参加団体とのネットワークづくりを目的とした連絡先交換を行いました。



小学生の中華街探検隊

前年に引続き二回目となるこの人気講座は、横浜 YMCA との共催で、小学生自身が実際に店舗に訪問しインタビューを行い、中華街の輸入物について調査し、日常のなかで外国とつながりがあることを学習するために開催されました。

講師の先生から中華街の歴史を学んだあと、実際に店舗を訪ね、商品の内容、輸入元の国などを店の人にインタビューしました。そうやって調べたことを、パソコンを駆使してさらに深く学習し、さまざまな国の文化や歴史を知りました。

そして、学習成果を発表。「輸入品の多さに、まるで外国にいるよう。自分は皆とつながっている。違う国や人も、認め合っていこう。遠くで起きていることも、自分のことのように考えよう。」と発表しました。

YMCA のリーダー達の協力により夏休み一番の勉強になったようです。





第4回 なか区民活動センター祭り～みんなの活動体験

当センター開設以来、毎年開催のセンター祭り。今年は4回目を迎え「ハローよこはま」同時開催で行いました。今回の祭りのテーマは“みんなの活動体験”、体験を通じて生まれる“団体と参加者”との交流を主な目的としました。出展は体験コーナーを中心に19団体が行いました。また今回は「なか国際交流ラウンジ」も出展し、外国人中学生学習支援教室とそこに通う子供たちの母国紹介や、料理を通じたインドネシア文化の紹介を行いました。

出展団体からは、「多彩な文化交流が楽しかった」「出展ブース以外の方々と交流ができ有意義だった」という感想がありました。「ハローよこはま」と同時開催による集客効果と合わせて、参加団体同士も“みんなの活動体験”ができる機会となりました。



オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボン運動は子ども虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを広めることにより、子ども虐待のない社会の実現を目指すものです。

11月の児童虐待防止推進月間にちなみ、当センターでもキャンペーンを実施しました。

育児サークルを支援している団体の方が親子の手形を集め、それらを繋ぎ、オレンジリボンで飾り、センターの壁面に展示しました。この160枚の手形が、子ども達の明るい未来を約束してくれることを願いました。



NPO・市民活動交流会 “もなカフェ 2011”

～つながりの種をまこう！ネットワーク力強化作戦会議～

NPO・市民活動に必要な「情報・人材・資金・場所」を効率的に得るためのネットワークづくりを目的に「もなカフェ 2011」を開催いたしました。

前半のシンポジウムでは、鍋木孝昭さん（持続可能なコミュニティを本気で作る大人たちの会事務局長）と高城芳之さん（NPO法人アクションポート横浜事務局長）によるNPOや市民活動がつながるためのハブ的な機能や若者の参画を促す仕組み、NPO・市民活動に参加しようかと考えている人の“一歩”を手助けする仕組みなどについてシンポジウムを行いました。

後半はファイシリテーターに小野"Perry"行雄さん（NPO法人草の根援助運動）を迎え、NPOや市民活動とはそもそも何かなどをテーマにワールドカフェ形式の交流会を開催しました。



「なかく活動ガイド 2011」が新しくなります。

いろいろな分野の活動団体の情報が満載です。

なか区民活動センター、中区内の地区センター、コミュニティハウス等で7月からご覧になることができます。



23年度のなか区民活動センターは



4月からセンター職員が変わりました。

これからも皆様と共に歩んでいきます。よろしくお願いいたします。

なか区民活動センターの風景

災害ボランティア報告会+ワールドカフェ～求められる被災地(者)支援情報の共有～

日時：2011年4月30日(土) 13時30分～16時45分

会場：なか区民活動センターミーティングエリア

主催：横浜再発見の会ハートフィールド(なか区民活動センター登録団体)

テーマ：「被災地で出来ること」「横浜で出来ること」

前半は、日本財団学生ボランティアセンターの震災支援プロジェクトに参加した学生による活動報告が行われた。

後半のワールドカフェでは、センター職員がファシリテーターとなり「被災地で出来ること」「横浜で出来ること」をテーマに意見交換が行われ、現地と支援者における被災地(者)支援情報の構築を求める声が出ました。



◆ボランティア活動に参加したいと思ったら…・東日本大震災支援全国ネットワーク事務局

<http://www.jpn-civil.net/>

◆災害災害救援ボランティア活動ノート・災害救援ボランティアってなんだ！？(NHKボランティアネット)

<http://www.nhk.or.jp/nhkvnet/archive/saigai-v>

・平成23年5月28日(土)は臨時休館となります。

・平成23年5月30日(月)から横浜市中土木事務所が仮事務所に移転します。

移転先：なか区民活動センター

なか区民活動センター 施設利用のご案内

中区民や横浜市民の自主的な活動(市民活動・生涯学習・地域活動など)をサポートする施設です。

🌸 開館時間

午前9時～午後9時

🌸 休館日

毎月第4月曜日
(祝・休日の場合は翌火曜日)
年末年始

🌸 施設の利用について

中区民・横浜市民の自主的な活動(市民活動・生涯学習・ボランティア活動・地域活動などの公益的な活動)にご利用いただけます。研修室や一部の設備の利用には団体登録が必要です。

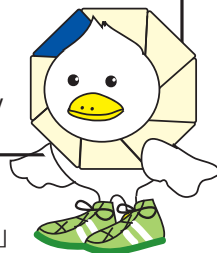
🌸 利用登録

研修室・ミーティングエリア・印刷室の予約、貸ロッカー・レターケース、貸出機材を利用する場合は利用登録が必要です。登録申請にはセンタースタッフとのヒアリングや審査があり、少々お時間をいただきます。



「ナカログ」はバックナンバーも含めて、なか区民活動センターのホームページでもご覧いただくことができます。

なか区民活動センター ホームページ
<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/>



なか区民活動センターマスコット「もなか」

「なか区民活動センター情報誌・ナカログ」編集・発行/なか区民活動センター編集室
問合せ/なか区民活動センター(中区地域振興課) TEL 045-224-8138 FAX 045-224-8343
〒231-0021 横浜市中区日本大通 34 E-mail: na-katsudou@city.yokohama.jp

みなとみらい線 日本大通り駅

